

ジョジョの奇妙な冒険 第1期 第1話

タイトル:侵略者ディオ

キャラリスト:

ジョナサン・ジョースター、ディオ・ブランドー、エリナ・ペンドルトン、ジョージ・ジョースター、ダリオ・ブランドー、女性、いじめっこたち、男子たち、執事たち

Japanese script from Kamigami (kitsunekko.net)

English translation from Gogoanime subtitles

Transcribed and organized by Kiriban

Do not ask for permission to edit. Please read my [FAQ](#) for more usage details.

ダリオ　　へへへッ！おい、見ろよ！事故だぜ！

うええっ...へへッ...ひでえ。こっちのやつも即死だな。

泥濘に足を取られてこんな崖下まで落下したのか...

にしてもさすがは貴族、いい身なりしてやがる。

女性　　旦那！馬車の中、女は死んでるけど、赤ん坊のほうは生きてるよ！

子供を庇ったんだね、この人。

ダリオ　　赤ん坊？そんなのほっときやがれ！

女性　　何するのさ！

ダリオ　　決まってるだろう、間抜け！金目のものをいただく！

えっ？なんだ？これは。

き...気味の悪い仮面だ。こいつはいらねえな。

おい、手伝え！前歯引っこ抜いて歯医者に持っていくぞ！

高く売るんだ！

うっ...ゲツ！

ジョージ き...君...君が介抱してくれたのか...ありがとう。

ダリオ あっ...。

ジョージ 妻は...妻と息子は...二人は、無事か？

ダリオ くたば...あっ、いや、ご夫人と御者はすでになくなっておりました。で...でも、赤ちゃんは無事です。

ジョージ ううっ...これも...運命か...。

私の名はジョースター。命を救ってくれた礼をしたい。また気を失う前に、あなたの名を聞かせてほしい。

ダリオ ああっ...。

(考え) こいつ...オレを命の恩人と思ったようだな。

(考え) ヘヘッ...このバカめ。フフ...名乗って損はなからう。

ダリオ・ブランドーと言いやす。

ジョージ ミスター・ブランドー...このジョースター...決して...恩を忘れはしまい...。

ジョナサン よーし、いい子だ！

父さん！行ってきます！

ジョージ 気を付けるんだぞ、ジョジョ。

ジョナサン 行くよ、ダニー！

ダリオ ディオ！ここへ来い！

ディオ！聞こえねえのか！

ディオ フー...なんだい？父さん。薬かい？

ダリオ バカヤロー！そんな効きもしない薬いらねえんだよ！

酒だ！薬買う金あったら、酒買ってこい！

ジョージ ハア...ジョジョ！マナー。

ジョナサン ごめんなさい…。

ディオ チェック。

男性 うっ！

 んーっ…くっ…ほらよ。

ディオ んっ…！

男性 いい様だな？クソガキ！

ディオ くっ…んんっ…。

男子たち ハハハハ！

エリナ やめて！返して！返して！

いじめっ子1 取り返してみろ！

 おい、エリナ！この人形買ってもらったのか？

 お前の親父、ヤブ医者のかせに儲けてっからな。

 どうだ？よし、人形の服を脱がせてやるぜ。あそこが本物と同じかどうか見てやる！

エリナ ああ…。

男子たち ハハハハ！泣いた！エリナ！エリナ！泣き虫エリナ！

ジョナサン やめろ！

エリナ、
男子たち えっ？

ジョナサン 人形を返してやるんだ！

いじめっ子1 なんだ、お前！

いじめっ子2 エリナの知り合いか？

ジョナサン 知らない子だが、僕には戦う理由がある！

いじめっ子1 ガッ…！

ジョナサン んんっ…。

いじめっ子1 こ...の...やろう！女の子の前だから...！

ジョナサン ガッ！

いじめっ子2 なんで？こいつてんで弱いぞ！

いじめっ子1 ハハハハ！これ以上惨めなことがあろうか！助けに入って逆にやられてやがる！

ジョナサン ううっ...んっ...。

いじめっ子1 は？こいつ、ジョースター家の一人息子だ！

オレは金持ちに恨みはねえが、とにかく嫌いだ！お高くとまるなんじゃねえぜ！

エリナ あっ！

ジョナサン ガッ！

いじめっ子2 思い知れ！

ジョナサン がはっ！

ダリオ ディオ...俺はもう長いことはねえ。わかるんだ。

俺が死んだら、この手紙を出して、宛名のところへ...ジョースター家へ行け。こいつは俺に恩があるんだ。

お前は頭がいい！誰にも負けねえ、一番の金持ちになれよ...

ジョナサン ガッ！

いじめっ子1 チッ...金持ちはテメエの敷地内だけで遊びやがれ。

いじめっ子2 行こうぜ。

ジョナサン んっ...。

エリナ あ...あの...。

ジョナサン いいからほっといて！

向こうへ行けよ！僕は、君に感謝されたくって、あいつらに向かっていったんじゃあないぞ！

エリナ あっ...。

ジョナサン 僕は、本当の紳士を目指しているからだ！

君が女の子で困っていたからだ。相手が大きいやつだからって、負けると分かっているからって...紳士は、勇気をもって戦わなくてはならない時があるからだぞ！

でもいつか...勝てるようになってやる！

ディオ (考え) 醜くって、ずる賢くって、母に苦勞をかけて死なせ...最低の父親だったぜ！

(考え) 一番の金持ちになれたと...ああ、なつてやるとも。利用できるものは、何でも利用してやる！このジョースターとかいう貴族も...

くずめ！

(考え) 誰にも負けない男になる！

エリナ ジョナサン・ジョースター...。

ナレーター この物語は、謎の石仮面に纏わる二人の少年の数奇な運命を追う冒険譚である。

ジョナサン んーっ...あつ...。

ああ...。

(考え) 誰だろう？

ああ...君はディオ・ブランドーだね。

ディオ そういう君は、ジョナサン・ジョースター。

ジョナサン みんなジョジョって呼んでるよ。これからよろしく。

あつ...ダニー！

紹介するよ。ダニーってんだ。僕の愛犬でね。

心配ないよ。決して人は噛まないから。

ディオ フン...。

ジョナサン な...何をするんだ！許さん！

ディオ (考え) こいつがジョースター家の跡継ぎか...。

ジョナサン んっ…。

ディオ (考え) 家も金も人もすべて持った坊ちゃん面だな。精神的に追い詰め、ゆくゆくは、このディオが！

ジョージ どうしたんだね？

ジョナサン あっ…。

ジョージ いったい何ごとかね。

ディオ すみません。急に犬が飛びかかってきたので、とっさに…。

ジョナサン えっ…？

ディオ フン…。

ジョージ ようこそ、ディオ君。今から君は私たちの家族だ。

諸君。このディオ・ブランドー君は、私の命の恩人のご子息だ。ジョジョと同等に扱うよう、頼むよ。

執事たち かしこまりました。

ジョージ デディオ君も遠慮なく、ジョジョと同じように生活してくれたまえ。

ディオ ジョースター卿。ご厚意、大変感謝いたします。

ジョージ ジョジョも母親をなくしている。それに同い年だ。仲良くしてやってくれたまえ。

ジョジョ。ダニーのことはもういいね。

ジョナサン はい。僕も急に知らない犬が走ってきたら、びっくりすると思うし、気にしてません…。

(考え) 本当は一言、謝ってほしいな。でも、これから一緒に暮らすんだし、早く友達にならんっちゃ。

ジョージ 来たまえ、ディオ君。君の部屋に案内しよう。

ディオ はい。

ん？

あっ…。

ジョナサン あっ...ああっ！がはっ...。

ディオ 何してんだ？気安く僕のカバンに触るんじゃないぜ！

ジョナサン えっ？

ディオ この小汚い手で触るなど言ったんだ！間抜けが！

ジョナサン 運んであげようと...！

ディオ 結構！

ジョナサン ああっ！

ディオ さっそく、召使いに運んでもらう。

いいか？ジョジョ。

ジョナサン あっ...。

ディオ 君の家に厄介になるからといって、僕に威張ったりするなよな。

僕は一番が好きだ。ナンバーワンだ！誰だろうと僕の前で威張らせはしない！

ジョナサン そんな！僕は仲良くしようと！

ディオ もう一つ。僕は犬が嫌いだ。怖いんじゃない。人間にへいこらす態度に虫唾が走るのだ！

あのダニーとかいうアホ犬を、僕に近づけるなよな。

ジョージ 二人とも何をしておるのだ。早く来なさい。

ディオ はい！

ジョナサン あっ...。

ナレーター ディオの登場により、楽しかったジョジョの生活は、とても辛いものとなっていく。

ジョナサン ぎゃあっ！

ジョージ また間違えたぞ、ジョジョ！

ディオを見ろ！二十問中二十問正解だ！

ジョナサン あっ...。

ジョージ ジョジョ！お前それでも紳士か！作法がなつとらんぞ、作法が！

 もうジョジョの食器を下げたまえ。

ジョナサン えっ？

ジョージ 今晚は食事抜きだ。

 デイオが来てから、お前を甘やかしていたのを悟った！親として恥ずかしい！

 デイオの作法は完璧だぞ！

ジョナサン んっ…。

 くっ…ううっ！

デイオ フン…間抜けが。

アナウンサー 続いて紹介するは、ジョナサン・ジョースター！

 彼は最近力をつけてきました！

 そして対戦相手ですが…実はここで変更があります。

ジョナサン えっ？

アナウンサー まだ名前しか知らない、この町に来たばかりの友人です！

ジョナサン (考え)まさか…！

アナウンサー 紹介します！デイオ・ブランドー君です！

 いいかい？顔面に一発でも喰らえば、その場で負け。では！

ジョナサン んっ…。

男子たち いけ、ジョジョ！

 そんなよそ者やっちまえ！

ジョナサン うああっ！

 ああっ！んっ…。

男子たち なんだ、あの動きは！
見たことのない動きだ！

ジョナサン (考え) 当たらない！

ディオ (考え) ジョジョ...こいつ思ったより鋭いパンチだ。だがねえ...！

ジョナサン うおっ！

ディオ (考え) 見せてやるぞ...ゴロツキどもがやる、貧民街ブースボクシングの技巧をな！
(考え) 味わない！

ジョナサン ぐあっ！

アナウンサー 入った～！ジョジョの負けだ！

ディオ (考え) まだまだ安心するなよ、ジョジョ！
(考え) このまま親指を、こいつの目の中に突っ込んで、殴り抜ける！

ジョナサン ガアっ！
ううっ...。

男子たち すごい！すごいやつだ！
ディオ～！
ディオ！君、すごいじゃないか！
今のはどうやったんだい？

ディオ 新しいボクシングの、防御テクニックを使っただけさ。特別、ここにいる者だけに、教えてやってもいい。

男子 本当かい？

ディオ でも、ジョジョには絶対教えるなよ。あいつはすぐ秘密を漏らすやつだからな。

ジョナサン んっ...。

男子たち そうなのか...。

知らなかったよ。

ジョナサン なぜ？わざとだ。なぜこんなことを...！

ディオ (考え) フフフ...孤独は人間を空っぽにするからな。ジョジョを無気力な腑抜けにしてやる。

(考え) そして次第にやつからすべての物を取りあげ、大人になる頃には、そのすべてを俺の物にしてやる！

ジョナサン クソ、ディオめ...。

惨めだ。どんどん侵略される気分だ。

男子 ほい！急ごうぜ！

ジョナサン あっ...。

お〜い！どこ行くんだい？こっち来なよ！一緒に遊ぼうぜ！

男子たち へ？

おい。変なのがなんか言ってるぜ？

無視無視。チクられるからな。

ジョナサン なんだって！

待て！誰がチクリだって！

男子たち あっ...。

行こうぜ。

チクリ魔ジョジョめ！こいつと遊ぶと何でも他人に話されるぜ！

バッキヤロー！

ジョナサン 待てよ！戻ってこい！僕がいつ、何を告げ口したってんだよ？！

男子たち チクリ魔ジョジョ！

ジョナサン んっ...ディオ！ディオだな？

彼らに僕の不利なデタラメを吹き込んだんだ！なぜかディオは僕を陥れることばかりしている！

クソ！ディオ！

ディオ！ディオ！ディオ！ディオ～！！

彼が家に来てから、僕の生活はめっちゃめっちゃ...孤独だ！

ダニー...お前だけは、ディオが何したって、僕の友達だよね。

あっ...。

エリナ ああっ...。

ジョナサン ん？

エリナ んっ...。

ジョナサン 誰だ？今の女の子は。

どこかで会ったことあるような気もするけど...。

あっ...僕のハンカチ！

そうか！ぶどう、ありがとう！

ねえ！明日もここにいるから、君もおいでよ！

へへへ...黙ってたったの一言も言わないで...女の子って、可愛いなあ。

エリナ きゃあ～！

ジョナサン、
エリナ ハハハハ！

ナレーター 恋！その素敵な好奇心が、ジョジョを行動させた。

二人はたちまち友達になり、ジョジョは彼女に夢中になった。

エリナ アハハハ！

ジョナサン (考え) エリナ...エリナ・ペンドルトン。なんて可愛いらしいんだろう！

んっ...。

エリナ ジョジョ？何をほってるの？

まあ！ジョジョったらいけない人！知らない！

ジョナサン エヘッ...。

ジョナサン じゃね！バイバイ！

ディオ フン...。

エリナ ウフ...。

あっ...。

ディオ やあ。君、エリナって名なのかい？

ジョジョとは...

男子たち フフフ...。

ディオ ... ずいぶん仲がよさそうだね。

エリナ あっ...。

ディオ おかしいと思ったんだ。

落ち込んでいるはずのあいつが、最近浮かれてると思ったら、こういうわけだったのか。

エリナ ハッ！

あっ...ああっ！

あっ...。

男子たち や...やった！

エリナ んっ...んんっ...！

いじめっ子1 さすがディオ！俺達にできないことを、平然とやってのける！

そこにしびれる！憧れる！

エリナ んっ...。

ディオ 君、もうジョジョとキスはしたのかい？まだだよな。

初めての相手はジョジョではない！このディオだ！

エリナ ハッ！

ディオ (考え) 手段は問題ではない！キスをしたという結果があればいい！

(考え) これでジョジョとの仲も、終わりになる！

(考え) ジョジョには決して、友人も恋人も与えん！

いじめっ子1 ああっ！み...見ろ！こ...こいつ、いったい...！

ディオ あっ...。

いじめっ子1 こいついったい何考えてんだ！

いじめっ子2 泥水で、口を洗っているぞ！

いじめっ子1 頭おかしいんじゃないか？近くに川もあるのによ！

ディオ こ...この女！！

わざと泥で洗って自分の意志を示すか！

エリナ ううっ！

ディオ くっ...んっ...。

(考え) クソ！このディオともあろうものが、たかが女ごときに！

もういい！行こう。

男子たち ああっ...。

ジョナサン あっ...お〜い！エリナ！

エリナ あっ...んっ...。

ジョナサン あっ...。

エリナ んっ...！

ジョナサン ああっ！

エ...エリナ！待って！

(考え) なんか変だぞ。いったい何があったんだ？

男子たち へへへへ...。

ジョナサン あっ...！

いじめっ子1 見ろよ、ジョジョの情けねえ姿を！へへへ...。

男子 おい、言ってやれよ、なぜ彼女があんな態度をとるのかをよ。

いじめっ子1 やだよ！オレジョジョが悲しむ姿を見たくねえもん！

男子たち アハハハ！

ジョナサン お...お前ら...エリナに...エリナに何をした！！

ジョナサン うあああっ！

ディオオオオオオ！！

ディオ 人の名を...ずいぶん気安く呼んでくれるじゃーないか？

ジョナサン 決して許さない！君の僕に対する嫌がらせではない！僕のことなどどうでもいい！

ディオ ほほ〜？さては聞いたな？あの愛しのエリナのことを。

そして鉄拳による報復に出ることを考えたわけか？

ジョナサン 彼女に対する侮辱が許さない！

ディオ 見苦しいぞ！嫉妬に狂った姿は！

ジョナサン ガッ！

ディオ またボクシングのようにされたいのか？間抜けが！

ジョナサン ガッ...！

ああっ...。

(考え) か...かなわない。でも...ここで負けたら、これから一生ディオの影で、おどおどと生活しなくてはならない。何よりも、エリナの名誉を取り戻すため、戦わなくてはならない！

ディオ (考え) 徹底的に叩きのめしてやる。それも正々堂々とな。

(考え) そうすることによって、自分はもうこのディオには勝てないということを、ジョジョ自身の体で覚えるからだ。喧嘩でも、人生でもな！

ジョナサン うおおおっ！

ディオ こい！

ジョナサン うおおおっ！

うっ！

ディオ (考え) いいぞ！いい感触だ！

ジョナサン ううっ！

ディオ こ...こいつ...蹴りを入れられて、掴んでくるとは！

もう一撃ほしいか！

ううっ...ガッ...。

ジョナサン デリオオオオオオ！！

ディオ (考え) こんな...。

ジョナサン 君が...泣くまで...殴るのをやめない！

ディオ (考え) こんなカスみたいなやつにこのディオが...！

ジョナサン うああっ！

ディオ あああっ！！

ガッ...あっ...。

ジョナサン ああっ...あっ...。

ディオ よ...よくも...よくも...よくも...よくも、この僕に向かって！！

ジョナサン な...涙...。

ディオ この汚らしいアホが！！

ジョージ 二人とも！いったい何ごとだ！

ジョナサン 父さん！

ジョージ 男子たるもの喧嘩の一つもするだろう！

 しかしジョジョ！今のは抵抗もできなくなったディオを、一方的に殴っていたように見えた！

ジョナサン あっ...。

ジョージ 紳士のすることではない！

ジョナサン ち...違う！

ジョージ 言い訳無用！二人とも部屋へ入っとれ！

ジョナサン んっ...。

ジョージ 後で二人とも罰を与える！

ディオ んっ...。

ジョナサン んんっ...。

執事たち んっ...お？あの箱、何やら？

 まあ、いいか。メイドの誰かがあてたんじゃろう...。

 ん？

 な...なんだ？

 このぶつかるような音は...ま...まさか、な...中に誰かいるのだ？

 た...大変だ！生きたまま焼かれているのだ！

ジョナサン エリナ…。

クソ！ディオ！お前のくだらないキスは、これを狙っていたのなら、予想以上の効果は上げたぞ！

ジョージ あまりにひどい亡骸だったので、お前には見せずに埋葬したよ。

警察が言うには、おそらく番犬がじゃまな、盗人の仕業だろうということだ。

ジョナサン ディオ…。

執事たち ディオさん？まだ学校から帰っておりませんが。

ナレーター ジョジョは自分の部屋へ行き、二時間眠った。

そして、目を覚ましてからしばらくして…ダニーが死んだことを思い出し、泣いた。

ディオ (考え) バカ犬を始末し、屈辱は晴らしたが、あんな爆発力がジョジョにあるとは、見くびっていた。

(考え) やつは叩けば叩くほど成長するタイプだ。

(考え) 自分の欠点は怒りっぽいところだ。反省しなくては…もっと自分の心を、冷静にコントロールするように成長しなくては！

ナレーター そして、七年の歳月が経過する。